

材料規格の付番方法

主 管：開発技術企画部
技術情報グループ
制 定：1965 年 6 月 10 日
最終改：2015 年 12 月 1 日

1 制定の目的

この規格は、いすゞ材料規格 (ISC) の番号体系を明確にし、登録・管理・検索を円滑に実施することを目的とする。

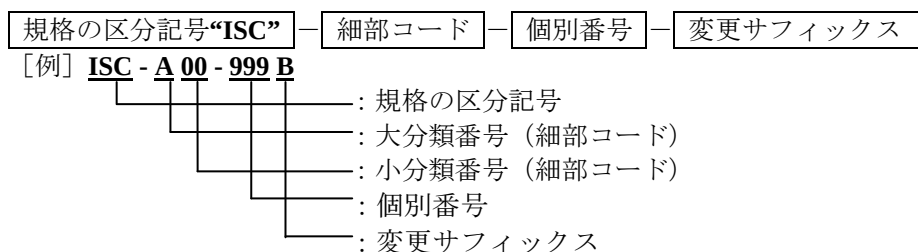
2 適用範囲

この規格は、いすゞ材料規格 (ISC) の規格番号について規定する。

3 規格番号の付け方

3.1 規格番号の構成

規格番号は、次に示す構成で表示する。



a) 規格の区分記号

“ISC”で示す。

b) 細部コード

大分類をアルファベット 1 文字、小分類を数字 2 文字で示しその詳細は、表 1 による。

表 1 細部コード

大分類記号		小分類記号	備 考
A	一般事項 ^{a)}	付表 1 による	----
B	表面処理の仕様に関するもの	付表 2 による	
C	材料の仕様に関するもの ^{b)}	付表 1 による	
E	試験法に関するもの	00 を用いる	1999 年 12 月 28 日以前制定のもの
F	試験法に関するもの	付表 3 による	2000 年 1 月 6 日以降制定のもの
注 ^{a)} 記号、番号、調質硬さ、材料特性保証書などをいう。 ^{b)} 副資材は除く			

c) 個別番号

数字を用い、001 から始め細部コード毎に制定される追番号とする。

d) 変更サフィックス

規格が改正される毎に旧規格と区別するために用いる記号。この変更サフィックスは、規格変更された際、変更規模の大・小に関らずアルファベット 1 文字をその順に用いる。ただし「確認」及び「確認」扱いはサフィックス変更を行わない。

「制定」時はサフィックスをつけない。1 回目の「改正」時にサフィックスは“A”を付ける。さらに 2 回目の「改正」時にサフィックスは“B”をつける。以下順次「改正」毎にサフィックスは C, D・・・となる。ただし、I, O, Q, Y 及び Z を除く。

なお、サフィックスが最後の X に達したら、次は 2 文字を用い順次 AA, AB・・・AW, AX, BA, BB・・・・・・, XW, XX の如く進める。

e) 引用時の規格番号変更サフィックスの記載方法

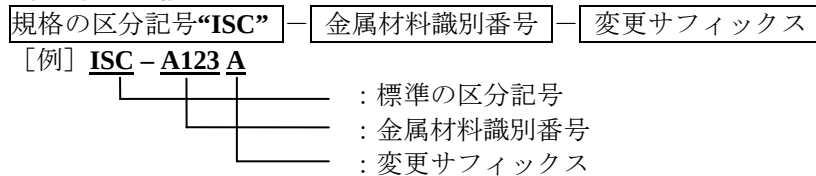
引用規格の規格番号の変更記号が更新された場合には、引用時点の最新版を適用する事を原則とし、変更記号 “Y” と表示をする。サフィックスが 2 文字のときも、“Y”1 文字で最新を表す。

個別変更記号表記	→ Y 表記
サフィックス 1 文字 : ISC-A00-999A	→ ISC-A00-999Y
サフィックス 2 文字 : ISC-A00-999AA	→ ISC-A00-999Y

なお、“Y”の使用は、最新版の適用で問題ない場合に限る。最新版を適用せず、引用時点の規格の規定内容を適用する必要がある場合は、引用時点の変更記号を指定する。

3.2 金属材料ハンドブックの A100 などの規格番号【例外処置】

この規格番号は、“3.1 規格番号の構成”の例外として、下記に示す構成で表示する。



なお、**金属材料識別番号**の詳細は**付表 4**に示す。

4 図面などへの既発行材料規格番号の表示方法

2000 年 1 月 6 日以降、**ISC-5SF**** 及び **ISC-X00-****で発行されたいすゞ材料規格は、2008 年 12 月 20 日より図面・材料表には記載しないものとし、図面への一括変更の更新は行わないが 2008 年 12 月 20 日以降に図面変更される場合、この規格に従い引用規格の移行先を確認し改める。

5 付則

- この規格は、2015 年 12 月 1 日から施行する。
- この規格の施行に伴い、次の規格は廃止する。

ISC-A00-001K 標準番号の付け方

関連標準：	ISA-A-001Y	共通規格の通則
	ISD-A00-001Y	標準部品規格の通則
	270-A-01 (社内用)	開発部門標準化規則

【2015 年 12 月 1 日改正時の要点】

- 3.1 d)で、**ISA-A-001F**(2011年改正)に準じ、変更サフィックスに“Z”を使用しないことを記載した。
- 3.1 e)で、変更サフィックス“Y”は、最新版の適用で問題ない場合に限ることを明記した。
- 3.2 “金属材料ハンドブックのA100などの規格番号【例外処置】”で、不要な比較例を削除した。
- 付表4を最新の内容に修正した。
- タイトルを変更した。

付表1 小分類記号 (大分類A・Cに適用)

第1桁の8は未設定

第1桁	全般	金属材料に関するもの					非金属材料に関するもの				
		銅・銅合金 ・アルミ・ アルミ合金	普通構造 用鋼	特殊用途 用鋼	鋳物/軸受 合金	その他の 金属材料	塗装に 用いる材 料	油脂 防錆塗料	未設 定	非金属 材料	
第2桁		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	通則・共通事項										
1		銅・ 銅合金	鋼板・ 鋼帯	ステン レス・ 耐熱鋼	鉄鋳物	原材料	塗料	潤滑油剤			ゴム
2		アルミ・ アルミ合 金	鋼管	快削鋼	非鉄鋳物 (例：アルミ ダイカスト)	ハンダ溶 接棒(溶接 品質を含 む)		防錆油・ 防錆剤			プラスチ ック・ 合成樹脂
3			棒	工具鋼	軸受用合金			ブレーキ 液・ 不凍液			革・ 繊維
4			線・条 線材	特定 用途鋼				燃料			ガラス・ カーボン ・セラミッ クス
5			型钢・ 平鋼				塗装以外 の材料， 溶剤				木材
6											パッキ ン・ガス ケット
7											接着剤・ 充填剤
8	その他										

付表2 小分類記号 (大分類Bに適用)

第1桁の8は未設定

第1桁	全般	めっき	化成処理			塗装 (工程含 む)	一時的防錆			その他の 処理
第2桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	通則・共通事項									
1		電気	塗装下地用			塗膜	油膜			
2		溶剤	防錆用				(離型剤を塗った)可剥性皮膜			
3		蒸着								
4		化学								
5			着色							
6		溶射 盛金								
7	その他									